

## 第 5 課

# 教会が人間の体に似ているのは どういうところか

真のクリスチャンだけが、神の教会の会員ですが、前課では、信者がいろいろな名前と呼ばれていることを学びました。弟子、聖徒、兄弟、そしてクリスチャンと呼ばれ、それぞれ特徴がありました。

同様に、教会もいろいろな名前と呼ばれていて、それぞれの名前は、教会のある特徴を表わしています。この課では、そのうちの一つの名前について学びましょう。聖書では、しばしば教会を人の体にたとえています。この課では、それが何を意味するかを学びます。

あなたは教会において、大勢のクリスチャンと接していますが、その人々は、あなたにとって非常に大事な人たちです。これらの人々を近くに置いて下さった神に感謝すべきなのです。そしてその人々のために、あなたは何ができるのか神に祈って下さい。その人々もあなたに助けを与えてくれることでしょう。この学びは、あなたが実行に移さない限り決して意味を持ちませんので、必ず実行するよう努力して下さい。



## この課であなたが学ぶことは……

### キリストと教会

いのちの源なるキリスト

主なるキリスト

供給者なるキリスト

### 教会内の諸関係

教会の統一性

教会の多様性

教会内での助け合い

## この課を学び終えた結果は……

■ 教会がどのような点で、人間の体に似ているのか。

- キリストと教会の関係について。
- 教会内の諸関係について。
- 教会における他の人々に対しての責任について。

---

## キリストと教会

---

学びの目的1 教会がどのように霊的な命を得るのかを学ぶ。

聖書は教会を多くのものにたとえています。建物であったり（エペソ2：21）、花嫁であったり（エペソ5：22—23）、羊の群であったり（ヨハネ10：10）、ぶどうの木であったり（ヨハネ15：4）します。たとえば、まだほかに数多くあり、ある人の調べによると200回以上、新約聖書に書かれてあるそうです。

今、これらのたとえを全部学ぶことはできませんが、それらの中から一つだけ私は選びました。それは教会を人間の体にたとえている聖書の個所です。

いのちの源なるキリスト



生きている人体は、成長し活動しています。そしてすべての人体には頭がついていますが、この頭と人体との関係は非常に密接なものなのです。コロサイの教会に、パウロは次のように書いています。「また、御子はそのからだである教会のかしらです」(コロサイ1:18)。そして教会はキリストのいのちを得ているのです。建物、組織、集会はいのちをもたらしません、イエスにはできるのです。

各々のクリスチャンと教会全体は、「キリストにあって、満ち満ちているのです」(コロサイ2:10)。体が頭と一体であるように、教会もキリストと一体なのです。



### 自習のために

- 1 次の( )の二つの中から正解と思う言葉を記入しなさい。
  - 1) 教会が活動しているのは、そのいのちを\_\_\_\_\_から得ているため。(組織、キリスト)
  - 2) だれが教会の頭なのか。\_\_\_\_\_ (花嫁、キリスト)
- 2 コロサイ2:12—13を読んで次の文を完成しなさい。  
彼の\_\_\_\_\_と彼の\_\_\_\_\_において、信者はキリストと同一化されている。

### 主なるキリスト

学びの目的2 だれが教会のかしらであることを学ぶ。

キリストは、私たちのいのちの源であるだけでなく、教会の主、

かしらであります。妻が夫に従うように、教会もキリストに従います（エペソ5：24）。手が頭に向かって命令はしませんが、頭が手に命令を下すように、教会も頭であるキリストに従わなければなりません。「また、神は、いっさいのものをキリストの足の下に従わせ、いっさいのものの上に立つかしらであるキリストを、教会にお与えになりました。教会はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです」（エペソ1：22—23）。



すべての人々は「主なるもの」を持っています。ある人々は上に立つ人に従いますが、多くの人々は罪に従っています。初代のクリスチャンの告白は、「イエス・キリストは主であられる」でした。



### 自習のために

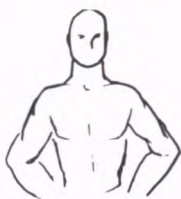
**3** 次の( )の中から正解と思われる答えを記入して下さい。

- 1) 教会の主は \_\_\_\_\_ である。(役員、キリスト)
- 2) 教会のかしらは \_\_\_\_\_ である。(人間、キリスト)

### 供給者なるキリスト

学びの目的3 キリストがなぜ、教会の供給者であるかを学ぶ。

イエス・キリストは愛なる方で、私たち自身を彼にささげるなら、キリストは、私たちの生涯をかえりみて下さいます。パウロは「だれも自分の身を憎んだ者はいません。かえって、これを養い育てます。それはキリストが教会をそうされたのと同じです。私たちはキリストのからだの部分だからです」(エペソ5:29—30)と説明しています。教会が現在まで生存しているのは、キリストに連なっており、キリストによって成長しているからです。教会はキリストによって養われているのです。「このかしらがもとになり、からだ全体は、関節と筋によって養われ、給び合わされて、神によって成長させられるのです」(コロサイ2:19)。



自習のために

**4** あなたの地域教会を、キリストがどのように養われたか、いくつかの例をあげて下さい。

**5** キリストと体なる教会の関係について記して下さい。

1) \_\_\_\_\_

- 2) \_\_\_\_\_  
3) \_\_\_\_\_

---

## 教会内の諸関係

---

学びの目的 4 教会の統一性について学ぶ。

### 教会の統一性

新約聖書の大部分は、信者個人のためよりも、教会のために書かれています。クリスチャンは孤立して存在することができません。初代の教会では、新しい回心者たちは、すぐに教会の交わりに加わったとルカは記しています。「信じた者の群れは、心と思いを一つにして」(使徒4:32)。

人種、国籍、社会的地位に関係なく信者全員が、一つの教会に集っています。「からだは一つ、御霊は一つです」(エペソ4:4)。この統一性は、すべての信者が同じ組織の教会に属さなければならないことを意味してはいません。またすべての教会が同じ様式で礼拝することも意味しません。しかし、この統一性は、愛と一致の霊が信者の間になければならないことを意味しています。

教会の分裂は、決してよくありません。それは教会をひどく苦しめるものです。コリントの教会はこの問題が起こりました(1コリント1:11—13参照)。パウロは一致を訴えました。「それは、からだの中に分裂がなく、各部分が互いにいたわり合うためです」(1コリント12:25)。教会内の分裂の原因は、人々が自己中心的にな

り、他人のことを考えなくなることから始まります。



## 自習のために

6 次の文に( )の中から正しいと思う言葉を記入して下さい。

1) 聖書的な統一性、一致は同じ \_\_\_\_\_ を意味する。

(組織、御霊)

2) 教会の分裂は、一般的に \_\_\_\_\_ によって起きる。

(自己中心、愛)

## 教会の多様性

学びの目的5 教会におけるあなたの霊の賜物を確認する。

教会の統一性とは、クリスチャンのすべてが全く同じようであることを意味しません。各自はそれぞれ違うものです。多様性は、教会に力と調和を与えます。「ですから、ちょうど、からだの一つでも、それに多くの部分があり、からだの部分はたとい多くあっても、その全部が一つのからだであるように、キリストもそれと同様です」(Iコリント12:12)。

体のある器官は、他の器官に向かって、「私はあなたを必要とほしくない」などとは決して言えません。体の全器官が、お互いの器官を必要とするように、クリスチャンもお互いが必要なのです(Iコリント12:12—27参照)。信者は、働き(17節)、強さ(22節)、尊さ(23節)においてそれぞれ違いますが、体は一つしかありません。



この真理に関して、パウロは、ローマの教会に次のように書き送っています。「大ぜいいる私たちも、キリストにあって一つのからだであり、ひとりひとり互いに器官なのです。私たちは、与えられた恵みに従って、異なった賜物をもっているのです」(ローマ12：5—6)。



### 自習のために

- 7** ローマ12：6—8には、神が教会に与えられた賜物のいくつかが記されています。あなたが神の恵みによって与えられ用いている賜物があれば、○で囲みなさい。
- 1) 預言。2) 奉仕。3) 教育。4) 勧め。  
5) 分け与える。6) 指導。7) 慈善。
- 8** それらの賜物の用い方はどうでしたか。また今、与えられている賜物の用い方について、よく祈って下さい。

### 教会内での助け合い

学びの目的6 信者たちがどのようにして互いに助け合うかを学ぶ。

あなたは、教会内での役割を持っていると思いますが、それをキリストへの奉仕として真剣に取り組んで下さい。またその責任の一つとして、他の人々を助けるということもあります。すでに学んだように、体においては、手は耳を必要とし、耳は足を必要とします。「キリストによって、からだ全体は、一つ一つの部分はその力量にふさわしく働く力により、また、備えられたあらゆる結び目によって、しっかりと組み合わされ、結び合わされ、成長して、愛のうちに建てられるのです」(エペソ4:16)。どの器官も孤立して存在するのではなく、それぞれお互いを必要としているのです。

この相互関係において大事なことは、誠実性と真実性です。「ですから、あなたがたは偽りを捨て、おのおの隣人に対して真実を語りなさい。私たちはからだの一部として互いにそれぞれのものだからです」(エペソ4:25)。私たちは、互いに信者として助け合うのです。「互いに重荷を負い合い、そのようにしてキリストの律法を全うしなさい」(ガラテヤ6:2)。人生の苦難に関しても、パウロは同じように述べています。「もし一つの部分が苦しめば、すべての部分がともに苦しみ、もし一つの部分が尊ばれば、すべての部分がともに喜ぶのです」(Iコリント12:26)。他の人々と助け合



う姿は、教会のしるしともいえます。ヨハネは次のように書いています。「もしあなたがたの互いの間に愛があるなら、それによって、あなたがたがわたしの弟子であることを、すべての人が認めるのです」(ヨハネ13:35)。



### 自習のために

- 9 この課をもう一度読みなおし、あなたが教会の兄弟姉妹を助けることのできる事柄を書き出して下さい。
- 
- 10 この課をもう一度復習し、教会内でのあなたの役割は何であるか神に祈って下さい。そしてキリストの体の器官として、あなたがこれから始めなければならないことを書いて下さい。

---

答えを確認して下さい。

## 正 解

10 あなたの答え。

1 1) キリスト。 2) キリスト。

9 1) 真実を語る 2) お互いに重荷を負い合う。  
3) 共に苦しみにあずかる。 4) 共に喜びにあずかる。

2 死。 復活。

8 あなたの答え。

3 1) キリスト。 2) キリスト。

7 あなたが○印をした賜物はいくつありましたか。それらによって、あなたが教会の一器官として奉仕できるよう祈って下さい。

4 あなたの答えでよいのですが、例として、すぐれた指導、証しする機会、一致、などあげられます。

6 1) 御霊。 2) 自己中心。

5 1) 命の源としてのキリスト。

2) 主としてのキリスト。

3) 供給者としてのキリスト。